

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	128	魅力ある商店街づくり支援					
章	4	にぎわいと魅力あふれるまち					
大項目	03	魅力ある地域商店街づくり					
施策	02	魅力ある買物空間づくり					
事業内容							
目的	商店会が実施する施設整備事業、IT活用事業など魅力ある商店街づくり事業を支援します。						
対象・手段	区内商店会が実施する商店街内の施設整備(街路灯建替等)、地域・コミュニティ事業等に対して補助金を助成します。 (補助率:補助対象経費の2/3、補助限度額:2,000万円)						
成果(事業が意図する成果)							
商店街の環境整備などを支援することにより、人が集まり、交流する楽しい買物の場として商店街の活性化が図られます。							
事業成果指標							
指標名	定義	目標水準					
補助事業実施件数	商店会に対する補助金交付予定件数	(平成18年度)に (5件)の水準達成					
補助事業実施効果度	商店会に対するアンケートで、「期待したどおりの効果があった」及び「まあまあ効果があった」と回答を得た事業の割合	(毎年度)に (100%)の水準達成					
		()年度に ()の水準達成					
成果の達成状況							
	単位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備考	
事業成果指標	目標値1	件	9.00	8.00	10.00	5.00	アンケートは、平成17年度から実施
	実績1	件	9.00	8.00	10.00	5.00	
	= /	%	100.00	100.00	100.00	100.00	
	目標値2	%	0.00	0.00	100.00	100.00	
	実績2	%	0.00	0.00	100.00	100.00	
	= /	%	0.00	0.00	100.00	100.00	
	目標値3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
事業の実施内容							
平成17年度	事業補助金の支給:実績件数10件						
平成18年度	事業補助金の支給:実績件数5件						

部名称		地域文化部			課名称		商工観光課	
		単 位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考	
トータルコスト	事業費	千円	70,326	60,996	84,992	53,406		
	人件費	千円	0	0	0	19,240		
	事務費	千円	70	46	50	59		
	減価償却費等	千円	0	0	0	0		
	総計 = + + +	千円	70,396	61,042	85,042	72,705		
	受益者負担	千円	0	0	0	0		
	純計 = -	千円	70,396	61,042	85,042	72,705		
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00		
財源内訳	一般財源 = -	千円	34,160	30,544	42,546	46,002		
	特定財源		36,236	30,498	42,496	26,703		
	一般財源投入率 /	%	48.53	50.04	50.03	63.27		
職員	常勤職員	人	0.00	0.00	0.00	2.00		
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	1.00		
事業に関する検討課題								
<p>商店街の施設整備等は多額の経費を要するものが多く、商店会にとっては負担が大きいため、区の支援が必要です。</p> <p>また、消費者ニーズの変化や高齢化対策などの地域社会の変化に対応したシステムや施設を整備していく必要があります。</p>								
評価基準に基づく評価と理由	達成度	3	商店会から毎年10件以上の申請があり、審査会を開催して事業内容を精査し、支援商店会を決定している状況です。決定した事業については、100%実施されています。					
	効率性	3	東京都の補助事業と連携し、区が商店会の自主的な施設整備などに支援することで効率化を図っています。					
	実施の成果	3	意欲ある商店会等は、本事業を活用し大きな成果をあげています。事業実施後の「事業効果アンケート」で『期待どおりの効果が得られたか』の質問に対して、実施した商店会（5商店会・5件）すべてが、効果があったと回答しています。					
	行政の関与	2	事業対象には、商店街の老朽化した施設の整備もあり、区の関与の必要性は高いと思われます。区は、東京都と連携することで（都1/3・区1/3の補助）、より効果的な支援をしています。					
	妥当性	2	現在は、商店街の施設整備支援が中心となっていますが、今後は、より事業目的に適合した対象事業の選定が必要です。さらに消費者ニーズの多様化や電子マネーの普及等、時代の変化に対応した取組みについても情報提供していく必要があります。					
	施策寄与度	3	商店街の施設整備等は、安心・安全で魅力ある商店街づくりに必要不可欠です。経費が多額であることから、区の支援によって施策目的の実現を図っています。					
総合評価	<p>安心・安全で魅力あふれるまちづくりを推進するためには、商店街が地域コミュニティの核となるように、商店街の集客力向上を図る事業とあわせて、施設整備事業が必要です。</p> <p>これからも、にぎわいのある街並みをつくり、街全体を活性化させる事業として適切に支援していく必要があります。</p>						B	
							過年度評価	
改革方針							17年度 B	
							16年度 A	
						15年度		
						14年度		
						方向性		
						1		
						現状のまま継続		